

上越教育大学研究プロジェクト 終了報告書（一般研究）

研究代表者 所属・職名 自然系教育実践コース・教授

氏 名 中村 雅彦

研究期間 平成28年度～平成29年度

研究プロジェクトの名称	上越教育大学の自然を生かした昆虫教材の開発
研究プロジェクトの概要	<p>本研究の目的は、すでに出版している拙著「フィールドガイド 上越教育大学の動物」の姉妹図書として出版を予定している「フィールドガイド上越教育大学の昆虫」の基礎資料を集めることである。研究協力者として地域の学校教員（中村研究室のOB）を加え、今まで明らかになっていない上越教育大学の昆虫の実態を調査し、教材化を検討することが特色である。作成する「上越教育大学の昆虫」は、「上越教育大学の動物」と同様、上越教育大学の講義、宣伝（以前は大学紹介や大学院紹介にも使われた）のみならず近隣の高志小学校や春日小学校の総合学習の時間に利用するなど地域社会のニーズに即したものである。生物学の講義や実習、近隣の学校の緑の小道を探索する時の副教材として「上越教育大学の動物」と同等の成果が期待される。</p>
研究 成 果 の 概 要	<p>教科書会社（5社）が出版している小学校・中学校の理科の教科書で扱われている昆虫をリストアップし、その中で上越教育大学構内に生息するものを抽出した。ついで、理科の教科書では扱っていないが上越教育大学構内に普通に生息する昆虫のリストアップし、これを優先種とした。さらに危険な昆虫をリストアップした。教科書に登場する種、上越教育大学に普通にいる種、危険な昆虫の3つの着眼点で扱う種を特定した。対象とする種群ごとに私の研究室で虫を対象に卒論・修論を執筆した学生・院生に声をかけ種の同定と撮影・執筆依頼を行った。多くの種群の写真、説明文などの原稿が揃った。</p>
研究成果の発表状況	<p>写真、原稿など基礎的資料はおおむね揃っているので、予算さえつけば、製本・出版できる。</p>
学校現場や授業への研究成果の還元について	<p>製本、出版されれば、すでに出版している拙著「フィールドガイド 上越教育大学の動物」と同様、上越教育大学の講義、宣伝（以前は大学紹介や大学院紹介にも使われた）のみならず近隣の高志小学校や春日小学校の総合学習の時間に利用するなど地域社会に還元できる。</p>